

Communication leaflet

卒業生と大学をつなぐ
情報通信システム <http://www.sys.wakayama-u.ac.jp/cc/>



■ 学部長より



今年もシステム工学部のリーフレットをお送りする季節になりました。毎年300名を超える学生諸君を社会に送り出し、多様な職場で高い評価を得ていることを誇らしく、心強く感じる次第です。

国立大学は法人化され既に4年が経過しました。平成20年は、暫定的ではありますがこの4年間の取組が評価され、その結果が次の6年間の予算などに反映されることとなります。国立大学としての役割を正しく認識し、社会から適切な評価を戴くことが重要です。自らの教育研究姿勢に加えて、卒業生とシステム工学部を強い絆で結び、卒業生の皆様に積極的に学部運営に参加して戴く必要もあります。

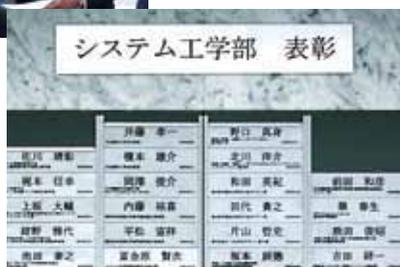
そのためにも案内のアンケート、さらには是非にシステム工学部を訪れ、成長した姿を直接見て戴きたいと存じます。教職員一同、皆様のお越しをお待ちしております。 システム工学部長 平田 健正

■ 学生表彰



学部や大学院での研究発表(学会発表・論文)や活動(コンペ・コンテストなど)において、外部の団体から表彰を受けた際には、学部長(研究科長)から表彰される制度があります。

昨年7月からの1年間で新たに27名の学生が表彰されています。



学部長表彰のネームプレート

受賞

(社)情報処理学会 マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム(DICOMO2007) ヤングリサーチ賞

電気関係学会 関西支部連合大会 奨励賞

(社)日本建築学会近畿支部 競技設計課題 「近代産業遺産を生かしたブラウンフィールドの再生」 入選(4名)

(社)日本建築学会 設計競技 最優秀賞(5名)

(社)環境情報科学センター ポスターセッション学生部 理事長賞

(社)日本非破壊検査協会 平成19年度秋季講演大会 新進賞

(社)応用物理学会 プラズマエレクトロニクス分科会 優秀ポスター賞

(社)日本磁気学会 学術講演会 学生講演賞

(社)情報処理学会 関西支部大会 平成19年度学生奨励賞

日本実験力学会 奨励賞

(社)日本建築家協会近畿支部 オープンジュリー学生コンペ 優秀賞

川崎市 かわさき臨海部デザインコンペ 優秀賞

(社)情報処理学会 第70回全国大会学生セッション 学生奨励賞(2名)

(社)日本機械学会 2007年度関西学生会学生員卒業研究発表講演会 Best Presentation Award

森林再生事業促進実行委員会 第1回間伐材を生かした「森づくり・モノづくり」コンテスト ランドスケープ部門最優秀賞

(社)土木学会 平成20年度土木学会関西支部年次学術講演会 優秀発表賞第VII部門(2名)

(社)電気学会 平成19年度電気学会産業応用部門研究会 部門優秀論文発表賞

(社)日本化学会 第88春季年会 学生講演賞



受賞した学生は、賞状の授与後にネームプレート前にて記念撮影を行うのが恒例になっています。

■ 学科長より



情報通信システム学科では、2007年度は61名の学生が卒業し、そのうち日本技術者教育認定(JABEE)を受けた情報通信サイエンスコースでは20名の学生が修了しました。また、卒業生61名のうち、29名が就職、30名が大学院に進学しました。

学科への求人件数も235社に上り、本学科の卒業生、大学院修了生は高い就職率を維持しています。

本学科のホームページは、昨年度全面リニューアルし、学科の最新情報を発信していますので是非訪れて下さい。 情報通信システム学科長 坂間 千秋

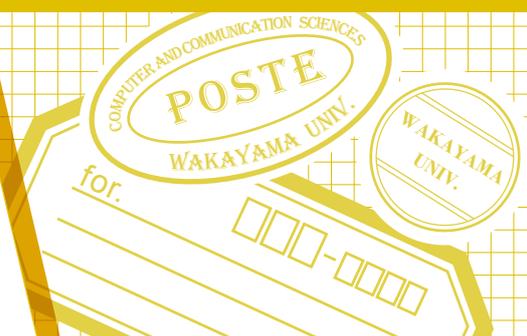


研究室の近況

情報通信システム学科は、情報化社会を支えるコンピュータシステムや情報通信ネットワーク、知能情報システムの各分野で、現在、16の研究室からなる9つの研究グループで研究活動を行っています。

以下では、それぞれのグループの近況を紹介します。

ホームページはコチラ ▶▶▶ <http://www.sys.wakayama-u.ac.jp/cc/>



□ 新任教員紹介



■ 坂本 竜基 講師

私は博士号取得後5年間、ATR知識科学研究所で研究員として日常行動における情報共有を支援するシステムを研究するグループにおいて主に自由視点映像を用いた映像表現法に関する研究に従事してきました。

大学院在籍時から根底にある研究テーマはユーザのその時点での属性だけではなく、前後の行動、周辺環境、それらの関係などが複雑に絡む「状況」を他人と容易に共有するための新しい技術を開発することにあります。

和歌山大学では、このテーマに対してシステム開発と社会科学的な調査を両輪としてアプローチしていきたいと考えています。

□ ワイヤレス通信技術



■ 齊藤 教授 ■ 葛岡 助教

・MIMO伝送技術:好ましくない現象と考えられていたフェージングを積極的に利用して、複数の送受信アンテナ間を独立な空間とみなして信号を多重化し、超高速な通信を可能にします。

・LDPC誤り訂正技術:受信信号の高次の結合事後確率を局所的な確率関数に分割し、それぞれの確率情報を交換するプロセスを繰り返す復号法によりシャノン限界に迫りつつあります。

これらの画期的な技術を深く追求し、技術の進展に少しでも貢献できるように研究を進めています。

□ 知覚・行動情報処理



■ 呉 教授 ■ 和田 教授 ■ 中村 准教授 ■ 加藤 講師

実世界で機能するロボットなどの自律システムの基本的機能として「知覚」、「推論」、「行動」とシステムの置かれた環境にそれら機能を適応させる「学習」があります。これらの機能を実現するための個別技術とそれを統合した知的なシステムを開発するために、パターン認識、データ・マイニング、コンピュータビジョン、ロボティクスに関連する研究を行っています。

□ 情報ネットワーク

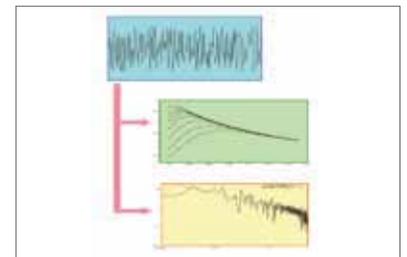


インフォ・フェア 2007 in わかやまに出展

■ 塚田 准教授

当研究室は、大学院生2名、学部生5名と一緒にネットワーク技術とその応用サービスに関する研究に取り組んでいます。今年度の主な研究テーマは、無線ネットワーク技術に応用した防災情報システム、P2P技術に応用した動画視聴サービスなどです。今後も私たちの生活を支えるネットワークサービスを研究テーマに取り組んでいきます。

□ 情報数理システム



時系列データとその分析

■ 柴山 准教授

当研究室では、様々な分野で現れる複雑な現象について、その現象が出現する機構の解析や、複雑さを特徴づける指標の開発などを、解析的手段や統計的手段を用いて追及します。

また応用として、生体において現れる複雑な時系列の解析方法の開発なども課題としています。

□ データエンジニアリング

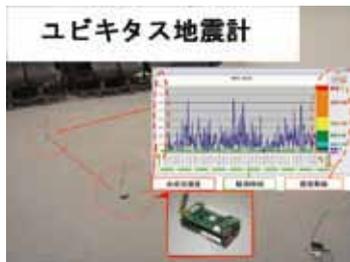


■ 中川 教授 ■ 村川 講師 ■ 井上 助教 ■ 吉廣 助教

教員4名、博士学生2名、修士学生6名、研究生1名、学部学生12名により楽しく充実した研究生生活を送っています。最近の研究テーマはアグリバイオデータベース、健康支援システム、デジタルアーカイブなどがあり、企業や他大学との共同研究を積極的に推進しています。

週1回の小ゼミでは、教員・学生の垣根を越え、とことんまでディスカッションしています。

□ 知識システム



■ 瀧 教授 ■ 松田 准教授 ■ 三浦 助教

知識システムグループは現在、教員3名(瀧教授、松田准教授、三浦助教)と、大学院生13名(社会人博士学生6名、修士学生7名)、学部4年生11名で研究活動を行っています。人工知能の応用分野についての研究を実施しており、特に知識情報処理の研究に注力しています。知識情報処理とは、人間の頭の中で行っている知識の蓄積・学習・推論をさします。

追伸：OB会を11月22日に開催予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。(http://www.wakayama-u.ac.jp/~matsuda/OB/への情報の登録をお願いします。)

□ ビジュアルコンピューティング



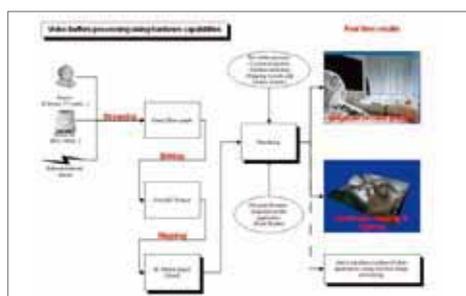
■ 吉本 教授 ■ 岩崎 講師

私たちは、コミュニケーションの観点から、画像生成技術を中心に教育・研究しています。

現在の主な研究テーマは、自然現象を対象としたフォトリアスティックレンダリングと、イラストやデザインを対象としたノンフォトレンドリグです。現在の在学学生は、大学院修士課程9名、学部4年生3名です。

ホームページ：<http://fuji03.sys.wakayama-u.ac.jp/>

□ 情報ネットワーク



■ 内尾 教授 ■ 川橋 助教

当研究室では、ネットワークの応用として3D動画通信システム構築に必要な技術開発と、センサネットワークの開発を中心に研究を行なっています。3D動画通信システムでは長時間利用時の違和感の低減やネットワークが3D動画に与える影響について研究しています。センサネットワークでは農場に設置可能なノードを開発し、和歌山県農業大学校と共同で農業利用の実証実験を行なっています。

□ 知能コンピューティング



■ 坂間 教授

当研究室では、人間の知能原理を探究する「人工知能」、人間の社会的ダイナミクスを明らかにする「社会知能」、自然界の生物の行動原理を探る「群知能」の3つのテーマを軸に研究を行っています。具体的には、人工知能の研究では知識の表現と推論、学習、問題解決のためのアルゴリズムの開発、社会知能の研究ではマルチエージェントシステムによる人工社会のモデル化、群知能の研究では自然現象・生命現象のコンピュータ・シミュレーション実験を行っています。

□ 学科活動

学科教員の研究・教育交流会

昨年8月28、29日に紀州加太の休暇村(瀬戸内海国立公園)で学科教員の研究・教育交流会を行いました。

初日の研究交流会では、各教員がそれぞれの研究活動の紹介を行い、研究成果の報告や研究課題に対する意見交換を行いました。2日目の教育交流会では、各科目の講義内容と履修状況報告を行い、授業改善のためのアイデア交換と学科の教育レベル向上のための議論を行いました。





■ 学部4年生

- (株) アイエスピー
- (株) 愛知銀行
- アイテック阪急阪神 (株)
- 朝日電気 (株)
- (株) アテック
- (株) アメニティソリューションズ
- (株) アルトナー
- (株) アルファシステムズ
- 安藤建設 (株)
- (株) 一条工務店
- 稲畑産業 (株)
- イビデン (株)
- (株) インテック
- ヴィンキュラムジャパン (株)
- (株) ウッドワン
- (株) エイチ・アイ・エス
- NECシステムテクノロジー (株)
- NECソフト (株)
- NECネットエスアイ (株)
- NTTエレクトロニクス (株)
- エヌ・ティ・ティ・システム開発 (株)
- (株) NTTデータ中国
- (株) オービックオフィスオートメーション
- オンキヨー (株)
- (株) 加地テック
- 福原市役所
- 金井重要工業 (株)
- 川崎重工業 (株)
- (株) かんてんエンジニアリング
- (株) 紀陽銀行
- 紀陽情報システム (株)
- 京セラ (株)
- 共和化工 (株)
- (株) グラフィックプロダクツ

- (株) 栗本鐵工所
- (株) ケイ・オブティコム
- (株) ケービン
- 厚生労働省
- 高速炉技術サービス (株)
- 興南設計 (株)
- 広友リース (株)
- 国土交通省近畿地方整備局
- 小太郎漢方製薬 (株)
- 小畑産業 (株)
- (株) コメリ
- 佐藤商事 (株)
- (有) サムライブプロモーション
- 三協立山アルミ (株)
- (株) サンテック
- 三洋電機 (株)
- (株) CRCシステムズ
- (株) ジェイズコーポレーション
- (株) 鳥精機製作所
- 鳥根県警
- シャープ (株)
- (株) 神鋼環境ソリューション
- 神鋼検査サービス (株)
- 鈴与システムテクノロジー (株)
- 住金プラント (株)
- 住友林業ホームテック (株)
- 生和建設 (株)
- (株) セガ
- 積水ハウス (株)
- 全国農業協同組合連合会
- ソラン (株)
- 大栄環境 (株)
- (株) 大仲社
- (株) 大都技研

- 大日本印刷 (株)
- (株) ダイハツテクナー
- 大和リース (株)
- タカラスタンダード (株)
- (株) 竹中庭園緑化
- (株) 立花エレテック
- 中央システム (株)
- TIS (株)
- TOA (株)
- (株) テクネッツ
- (株) テクノプロ・エンジニアリング
- 東京消防庁
- DOWAホールディングス (株)
- トヨタテクニカルディベロップメント (株)
- トヨタ紡織 (株)
- トランスコスモス (株)
- (株) ナウプロダクション
- ニチソウ電子制御 (株)
- (株) 日本化学工業所
- 日本システムウェア (株)
- (株) 日本システムディベロップメント
- 日本情報産業 (株)
- 日本信号 (株)
- (株) ニトリ
- 日本海信用金庫
- (株) 日本総合研究所
- (株) ネイブレイン
- ノーリツ鋼機 (株)
- (株) ハイファイブ
- パナホーム (株)
- バルトソフトウェア (株)
- (株) ビーアイシステム
- 東尾メック (株)
- 日立機材 (株)

- 日立ソフトウェアエンジニアリング (株)
- 非破壊検査 (株)
- 富士火災ビジネスソリューションズ (株)
- フジ住宅 (株)
- (株) 富士通関西システムズ
- (株) 富士通中国システムズ
- 富士通テンテクノロジー (株)
- ホクシン (株)
- 北陽電機 (株)
- 本田技研工業 (株)
- 松下システムソフト (株)
- (株) マルシェ
- 三浦工業 (株)
- 三井ホーム (株)
- 三菱重工 (株)
- 三菱電機エンジニアリング (株)
- 三菱電機情報ネットワーク (株)
- 三菱電機特機システム (株)
- ミツウ電子 (株)
- 明治安田システム・テクノロジー (株)
- 明和グラフィカ (株)
- (株) メディアミックス
- (株) ヤマダ電機
- (株) ユーシン精機
- 淀川ヒューテック (株)
- (株) 米田組
- (株) ランドマック
- (株) リクルーティング・デザイン
- (株) リクルート
- 和歌山県
- 和歌山市

■ 修士2年生

- (株) IITテクノロジー
- アイカ工業 (株)
- アクセンチュア・テクノロジー・ソリューションズ (株)
- (株) アシュラン
- (株) アーツテックラボ
- (株) 阿波設計事務所
- いすゞ自動車 (株)
- (株) 出雲村田製作所
- (株) E-DESIGN
- NECエレクトロニクス (株)
- NECシステムテクノロジー (株)
- NECソフト (株)
- NTN (株)
- NTTコムウェア (株)
- NTTソフトウェア (株)
- 荏原エンジニアリングサービス (株)
- (株) エルネット
- (株) 大林組
- 沖電気工業 (株)
- (株) カネカ
- 間工作舎/一級建築事務所
- 紀州技研工業 (株)
- (株) 紀陽銀行
- 京楽産業 (株)
- 紀和化学工業 (株)
- 楠本菊實/Ks Architects 建築事務所
- 倉敷紡績 (株)
- グローリー (株)
- (株) ケイ・オブティコム
- (株) ケービン
- (株) 神戸屋
- 小山織布 (株)
- 堺化学工業 (株)
- (株) 鳥精機製作所

- 新コスモス電機 (株)
- スズキ (株)
- 住友化学 (株)
- 住友化学システムサービス (株)
- 住友電工情報システム (株)
- セコム (株)
- ダイキン工業 (株)
- ダイハツ工業 (株)
- 高松建設 (株)
- 中外炉工業 (株)
- 中菱エンジニアリング (株)
- TIS (株)
- TOA (株)
- (株) テレコムわかやま
- (株) デンソー
- 東レエンジニアリング (株)
- 凸版印刷 (株)
- トヨタ自動車 (株)
- トランスコスモス (株)
- (株) ニコン
- 西日本旅客鉄道 (株)
- 西山ステンレスケミカル (株)
- 日栄化工 (株)
- (株) 日建設計
- ニッセイ情報テクノロジー (株)
- (株) 日東分析センター
- 日本カーバイド工業 (株)
- 日本精化 (株)
- 日本電気通信システム (株)
- 日本ベイント (株)
- 日本エアリーカード (株) ジャパン・エア・ガシズ社
- 日本SGI (株)
- 日本総研ソリューションズ (株)
- (株) 長谷工コーポレーション

- パナソニックAVCテクノロジー (株)
- パナソニック半導体システムテクノ (株)
- 阪急不動産 (株)
- 日立化成工業 (株)
- (株) 日立システムアンドサービス
- (株) 日立製作所
- 日立ソフトウェアエンジニアリング (株)
- (株) ヒューマンライフインターナショナル
- (株) 富士通アドバンスソリューションズ
- 富士通テン (株)
- 富士通テンテクノロジー (株)
- 富士フィルム (株)
- (株) マーケティング・コミュニケーションズ
- 松定プレジジョン (株)
- 松下電器産業 (株)
- 松下電工 (株)
- マツダ (株)
- 三菱電機 (株)
- 三菱電機エンジニアリング (株)
- 三菱電機情報ネットワーク (株)
- 村田機械 (株)
- (株) リクルート
- ロンタイ (株)
- (株) ワコー

■ 博士

- 関西学院大学理工学部
- キヤノン (株)
- 国立大学法人兵庫教育大学
- (株) マキタ
- 和歌山県



■ ご案内

これからも、今回のようなリーフレットを皆さまに送付し、和歌山大学システム工学部と情報通信システム学科の情報を発信していきたいと考えています。それに際して、今後の送付先の確認の記入用紙と返信用の封筒を同封させて頂きました。添付のアンケートとともにご返信いただきたく存じます。どうぞ、よろしくお願いたします。

■ 編集

和歌山大学
システム工学部 技術室

■ 連絡先

〒640-8510
和歌山県和歌山市栄谷930
和歌山大学システム工学部 情報通信システム学科事務室
Tel: 073-457-8107 E-mail: kokado@sys.wakayama-u.ac.jp

